



DI News

2021年度秋号

浦添総合病院 医薬品情報誌

担当：宮里・岸本 作成者：岸本

今回のニュース



1. アンチ・ドーピング活動とは？
2. 当院での取り組み
3. うっかりドーピング
4. 特に注意が必要な薬

オリンピックが終わり、パラリンピックが開幕しましたね。スポーツの秋にちなんで、当院整形外科と薬剤部が連携して行っている、アンチドーピングの取り組みについて紹介したいと思います。

1. アンチ・ドーピング活動とは？

ドーピングって、競技前に薬でパワーアップすること？

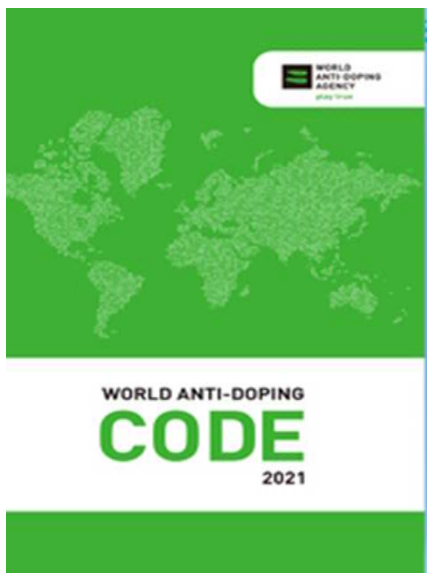


うん、そうだね。じゃあ、なぜ禁止されるのかな？

うーん、他の選手からすると、されたら嫌だよなあ。
フェアじゃないから、かなあ？



そうそう、まさにその通りだね！今回の五輪でも、ヒト成長ホルモン(筋肉増強剤)を使ったドーピングで失格になった事例があったね。フェアなスポーツを行うことで、**スポーツの価値とアスリートの健康を守る**ことが、「アンチ・ドーピング」活動の目的なんだ。



世界アンチドーピング機構(WADA)が公開している「世界アンチ・ドーピング規定」



勝利を超える価値がある

私たちは信じる。
正々堂々と競いあう潔さを。
相手をリスペクトすることで生まれる友情や感動を。
まっすぐ挑戦しつづける、そこに、
自分や、仲間や、社会さえ変える力があることを。
さあ、すべては、私たちの中にある
フェアネスの心からはじまる。

スポーツのフェアネスが、社会のフェアネスを支えるために。

JADA 公益財団法人 日本アンチ・ドーピング機構

2. 当院での取り組み～診察から処方まで～

当院でも、アンチ・ドーピング活動の1つとして、FC琉球(サッカー)や琉球コラソン(ハンドボール)の選手へ薬が処方される際、薬剤部にてドーピングにあたらないかチェックを行っています。

下記に当院の大まかな流れを紹介します。



医師

〇〇さんはFC琉球の選手です。扁桃炎に対して抗生剤アモキシシリンと痛み止めのカロナールを処方したので、ドーピングに該当しないかチェックをお願いします。市販薬の咳止めの△△を飲みたいらしいのですが、これも一緒にチェックをお願いします。



↓ドーピング情報のデータベース「Global DRO」での検索画面。左のリストに載っていない薬剤も検索可能。



チェック中...

↑日本スポーツ協会が毎年更新している主な使用可能薬リスト。当院電子カルテトップ画面からも参照可能。

確認したところ、アモキシシリンとカロナールは問題ありませんが、△△にはエフェドリンが含まれているようです。**エフェドリンは禁止物質に該当するので、代わりに鎮咳薬としてデキストロメトルファン**の処方はいかがでしょう。



症状もあるみたいなので、デキストロメトルファンで様子を見てみます。市販薬の△△は飲まないように言っておきます。ありがとうございました。



薬剤師

エフェドリンですが、シーズンオフには飲んでも問題ないみたいです。**競技会中なのかそうでないのかで禁止物質でなくなることもある**ので、随時確認して頂ければと思います。

3.うっかりドーピングに注意！

市販薬でもドーピングになるんだね！



そうなんだ。市販薬や健康食品などで**気が付かないうちにドーピング**していたりすることがあるんだ。これを「**うっかりドーピング**」なんて呼んでいるよ。



↓アンチ・ドーピング規則違反の事例(2018～2019年度) ※東京都薬剤師会HPより抜粋

No.	発生年	検出物質	制裁内容	競技種目	原因
1	2019年度	エノボサルム	競技成績の失効 資格停止4ヶ月	水泳	サプリメント
2		ツロブテロール	競技成績の失効 資格停止2年間	ボート	医療用医薬品
3		ツロブテロール	競技成績の失効 資格停止10ヶ月	空手道	医療用医薬品
4	2018年度	メタンジェノン クロミフェン	競技成績の失効 資格停止4年間	自転車	
5		アセタゾラミド	競技成績の失効	レスリング	医療用医薬品
6		ビランテロール	競技成績の失効 資格停止6ヶ月	自転車	医療用医薬品
7		クロミフェン	競技成績の失効 資格停止2年間	ボディビル	
8		クロミフェン	競技成績の失効 資格停止2年間	陸上競技	サプリメント
9		メテノロン ボルデノン クロミフェン	競技成績の失効 資格停止4年間	パワーリフティング	
10		ツロブテロール	競技成績の失効 資格停止3ヶ月	ハンドボール	医療用医薬品

成績の失効！！厳しい罰則もあるんだね。
あと、禁止の薬はずっと飲めないのかな？



お、いい視点だね。禁止物質は、「常に禁止されるもの」と「競技会時のみ禁止されるもの」の**大きく2つに分かれる**んだ。
競技会時はシーズン中という意味になるね。



シーズンオフには飲んでも問題無いものもあるんだね。でもやっぱり、まずは相談だね！

4.ドーピングについて特に注意が必要な薬の種類

医療用医薬品



- 風邪薬、咳止め
- アレルギーの薬、花粉症の薬
- 喘息治療薬
- 無月経、子宮内膜症の治療薬
- 難聴やめまいの治療薬
- 低血圧を治療する薬
- 高血圧を治療する薬(特に配合薬)
- 不整脈の薬
- インスリン

市販薬(OTC薬)

- 風邪薬(総合感冒薬)
- 鼻炎、花粉症の治療薬
- 咳をとめる薬
- 体毛を濃くするぬり薬



漢方薬(生薬)

- 麻黄(マオウ)
- 海狗人(カイクジン)
- ホミカ(ストリキニーネを含む)
- 麝香(ジャコウ)
などの生薬を含む漢方薬



サプリメント

特に、

- ①筋肉増強
 - ②脂肪燃焼
 - ③痩身(やせること)
- などを目的とするサプリメント



- ①→蛋白同化ホルモン(男性ホルモン)
 - ②→エフェドリン(エフェドラ)
 - ③→利尿薬・エフェドリン
- などの禁止物質が入っていることあり！

※東京都薬剤師会HP参考

※禁止物質でも、治療に必要な場合は例外的に認められることもあります。



競技者と関わる医療関係者へ
自身が摂取するものには何でも、
アスリート自身で
チェックする癖をつけておきましょう！
お困りの際はいつでも
お近くの医師・薬剤師へ相談を
お願いします！！！！